Canon

EOS-1Ds Mark II DIGITAL

Pocket Guide

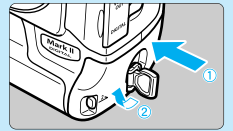
ポケットガイド

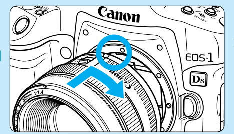
このガイドは、デジタル機能の設定、撮影、再生方法を簡単に説明しています。撮影の際に本ガイドを携帯してご活用ください。詳しい説明については、EOS-1Ds Mark II 使用説明書をお読みください。

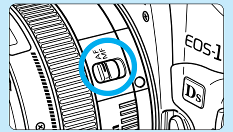
J
日本語版

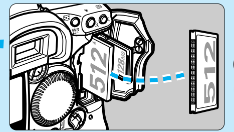
CT1-5175-000 PRINTED IN JAPAN

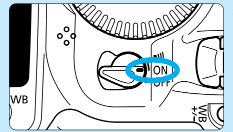
すぐ撮影するには

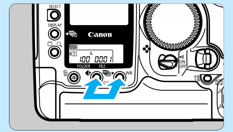
1

バッテリーを入れる
キャップを取り外し、充電済みのバッテリーを入れます。

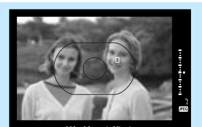
2

レンズを取り付ける
赤い指標に合わせて取り付けます。

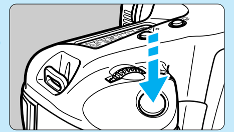
3

レンズのフォーカスモードスイッチを〈AF〉にする

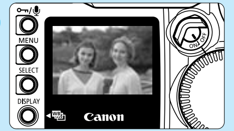
4

メモリーカードを入れる*
CFカードは左側、SDカードは右側のスロットに入れます。

5

電源スイッチを〈ON〉にする

6

初期状態にする
〈⇚〉ボタンと〈WB〉ボタンを2秒間、同時に押します。
・〈P〉プログラムAEになります。

7

ピントを合わせる
写したいものにAFフレームを合わせ、軽くシャッターボタンを押して、ピントを合わせます。

8

撮影する
さらにシャッターボタンを押して撮影します。

9

画像を確認する
撮影した画像が約2秒間表示されます。
・［（📷）撮影画像の確認時間］で表示時間を変更できます。

*CFカード、またはSDカードのどちらかが入っていれば撮影できます。

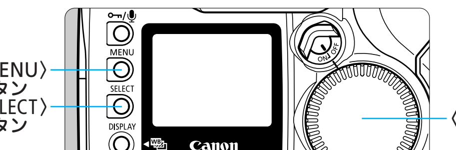
撮影可能枚数の目安

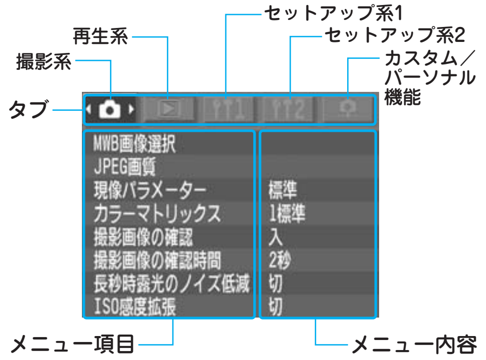
	常温（+20℃）	低温（0℃）
撮影可能枚数	約1200枚	約800枚

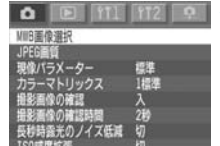
デジタル機能設定

メニュー機能の設定方法

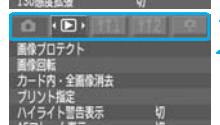
メニュー機能の基本操作は、カメラ背面の液晶モニターを見ながら、〈MENU〉、〈SELECT〉ボタン、〈◎〉で行います。



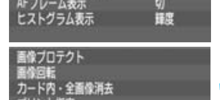




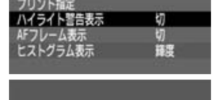
1
メニューを表示する
- 〈MENU〉ボタンを押すと表示されます。もう一度押すと消えます。
- メニューが表示された状態で次の手順に進みます。



2
タブ（📷 ▶ 🔧1 🔧2 ⚙）を選ぶ
- 〈MENU〉ボタンを押しながら〈◎〉を回してタブを選び、ボタンを離します。



3
メニュー項目を選ぶ
- 〈SELECT〉ボタンを押しながら〈◎〉を回してメニュー項目を選び、ボタンを離します。



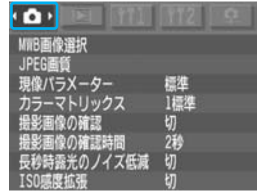
4
メニュー内容を選ぶ
- 〈SELECT〉ボタンを押しながら〈◎〉を回してメニュー内容を選び、**ボタンを離すと選んだ内容が設定されます。**



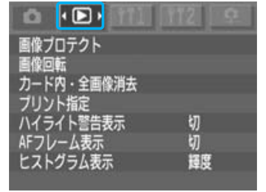
5
終了する
- 〈MENU〉ボタンを押して終了します。

メニュー機能一覧

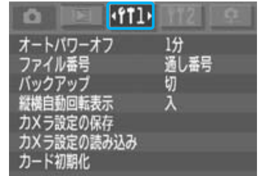
📷 撮影系



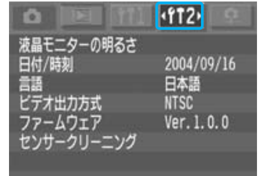
▶ 再生系



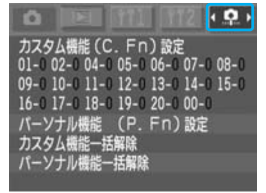
🔧1 セットアップ系1



🔧2 セットアップ系2



⚙ カスタム/パーソナル機能



メモリーカード初期化

- ［（🔧1）カード初期化］を選びます。
- ［カード1］（CFカード）または［カード2］（SDカード）を選びます。
- ［OK］を選びます。

カメラ設定初期化

- 〈⇚〉と〈WB〉ボタンを2秒間、同時に押すと下表の状態になります。

撮影機能関係

撮影モード	P（プログラムAE）
AFモード	ワンショットAF
測光方式	評価測光
ドライブモード	1枚撮影
AFフレーム選択	自動選択
露出補正	0（ゼロ）

記録画像関係

記録画質	L（ラージ）
ホワイトバランス	AWB
⁄ ブラケティング	解除
⁄ 補正	0（ゼロ）
現像パラメーター	標準
カラーマトリックス	1 標準

⇚ 記録画質の選択

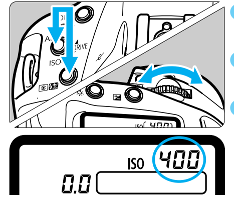
- 背面表示パネルを見て、〈⇚〉ボタンを押しながら〈◎〉を回します。

画像サイズ	画素数	1枚のサイズ	撮影可能枚数	連続可能枚数
L	約1660万	約5.5MB	80	32
M1	約860万	約3.2MB	135	59
M2	約630万	約2.6MB	169	78
S	約420万	約1.9MB	229	122
RAW	約1660万	約14.6MB	25	11
RAW + L	–		18	9
RAW + M1			21	9
RAW + M2			22	9
RAW + S			22	9

*撮影可能枚数は、512MBメモリーカード使用時

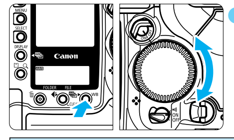
- ［（📷）JPEG画質］でL／M1／M2／Sの圧縮率を設定できます。大きな数値を設定するほど高画質（低圧縮）になります。

ISO感度の設定



- 〈AF〉と〈⊙⚡〉ボタンを同時に押しながら〈⚙〉を回します。
- 設定範囲はISO100～1600（1/3段ステップ）です。
- ［（📷）ISO感度拡張］を［入］にすると、ISO50（L）、ISO3200（H）相当の設定もできます。

WBホワイトバランスの選択



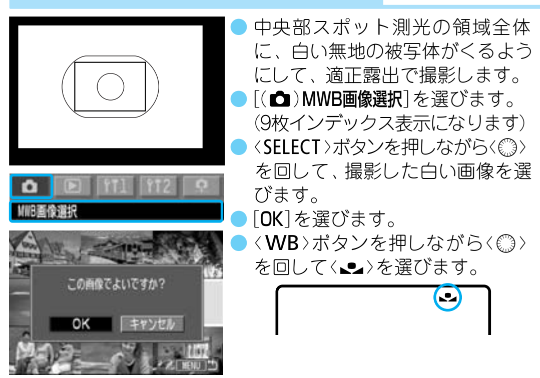
- 〈WB〉ボタンを押しながら〈◎〉を回します。



項目		色温度（約／K）
AWB	オート	3000～7000
☀	太陽光	5200
🏠	日陰	7000
☁	くもり、薄暮、夕やけ空	6000
💡	白熱電球	3200
▭	白色蛍光灯	4000
⚡	ストロボ使用	6000
⊿	マニュアル	2000～10000
K	色温度	2800～10000
PC-1～3	付属ソフトウェアからの登録で表示	

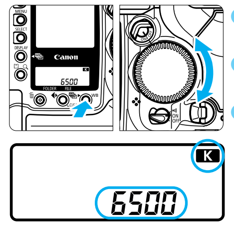
デジタル機能設定

マニュアルホワイトバランス



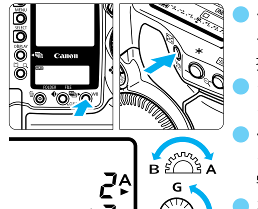
- 中央部スポット測光の領域全体に、白い無地の被写体がくるようにして、適正露出で撮影します。
- [(📷)**MWB画像選択**]を選びます。(9枚インデックス表示になります)
- 〈SELECT〉ボタンを押しながら〈◎〉を回して、撮影した白い画像を選びます。
- [OK]を選びます。
- 〈WB〉ボタンを押しながら〈◎〉を回して〈マニュアルWB〉を選びます。

K 色温度の指定



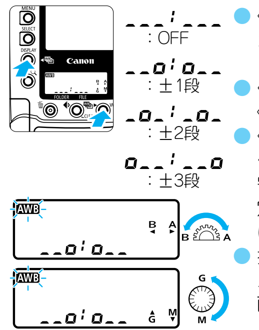
- 〈WB〉ボタンを押しながら〈◎〉を回して〈K〉を選びます。
- 〈WB〉ボタンを押しながら〈メイン電子ダイヤル〉を回して色温度を設定します。
- 設定範囲は2800〜10000K(100Kステップ)です。

ホワイトバランス補正



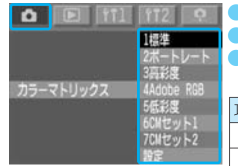
- 〈WB〉ボタンを押しながら〈WB+/-〉ボタンを押します。(〈WB〉ボタンは押したまま次へ)
- 〈WB〉ボタンを押しながら〈メイン電子ダイヤル〉、〈◎〉を回します。
- 〈メイン電子ダイヤル〉でブルー(B)/アンバー(A)、〈◎〉でマゼンタ(M)/グリーン(G)寄りの色に補正されます。
- 補正幅は各色9段で、B/Aの1段は色温度変換フィルターの5ミレッドに相当します。

ホワイトバランスブラケティング



- 〈WB〉ボタンを押しながら〈DISPLAY〉ボタンを押します。(〈DISPLAY〉ボタンは押したまま次へ)
- 〈DISPLAY〉ボタンを押しながら〈メイン電子ダイヤル〉または〈◎〉を回します。
- 〈メイン電子ダイヤル〉でブルー(B)/アンバー(A)、〈◎〉でマゼンタ(M)/グリーン(G)寄りのブラケティングレベルが設定されます。(B/AとM/Gは同時に設定できません)
- 撮影すると、標準色温度、マイナス補正、プラス補正の順に3枚の画像がメモリーカードに記録されます。

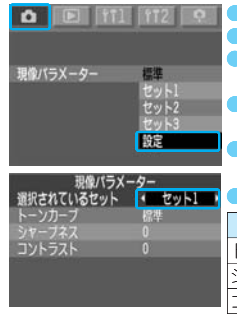
カラーマトリックスの選択



- [(📷)**カラーマトリックス**]を選びます。
- 項目を選びます。
- 各項目の設定内容は下表のとおりです。

項目	色空間	色の濃さ	色あい
1	sRGB	標準	0
2	sRGB	標準	−2
3	sRGB	濃い	0
4	Adobe RGB	標準	0
5	sRGB	薄い	0
6,7	[設定]で任意設定後に選択		

現像パラメーターの設定



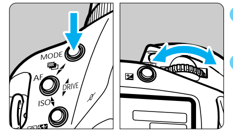
- [(📷)**現像パラメーター**]を選びます。
- [**設定**]を選びます。
- [**セット1**]〜[**セット3**]のいずれかを選びます。
- 項目を選び、効果の内容を設定します。
- 〈MENU〉ボタンを押し、現像パラメーター選択画面に戻ります。
- 設定したセット番号を選びます。

項目	効果
トーンカーブ	明るさ、色あいを変更*
シャープネス	0(弱)〜5(強)
コントラスト	−2(弱)〜0〜+2(強)

*付属ソフトウェアからの登録で表示

撮影操作

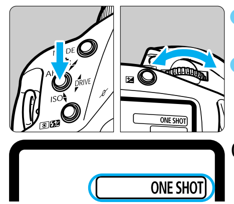
撮影モードの選択



- 〈MODE〉ボタンを押しながら〈メイン電子ダイヤル〉を回します。
- 〈メイン電子ダイヤル〉、〈◎〉で露出を決めて撮影します。

撮影モード	〈メイン電子ダイヤル〉ダイヤル	〈◎〉ダイヤル
P(プログラムAE)	プログラムシフト	露出補正
Tv(シャッター速度優先)	シャッター速度設定	露出補正
Av(絞り優先)	絞り数値設定	露出補正
M(マニュアル)	シャッター速度設定	絞り数値設定

AFモードの選択



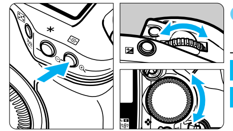
- レンズのフォーカスモードスイッチを〈**AF**〉にします。
- 〈**AF**〉ボタンを押しながら〈メイン電子ダイヤル〉を回します。

ONE SHOT(ワンショットAF):
止まっている被写体を撮るとき

AI SERVO(AIサーボAF):
動いている被写体を撮るとき

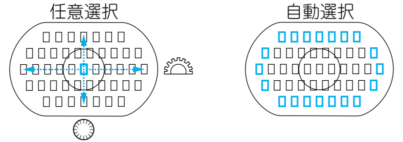
C.Fn-17-1 7点自動選択AFに拡大
C.Fn-17-2 7／13点AFに自動拡大

AFフレームの選択

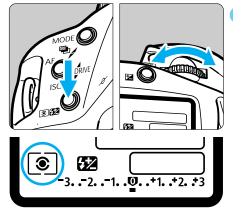


- 〈AFフレーム〉ボタンを押して、〈メイン電子ダイヤル〉、〈◎〉を回します。

C.Fn-13-1,2 11点AFフレーム任意選択
C.Fn-13-3 9点AFフレーム任意選択



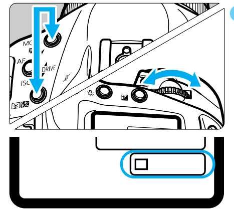
測光モードの選択



- 〈測光モード/FEB〉ボタンを押しながら、〈メイン電子ダイヤル〉を回します。
  - 評価測光:標準測光方式
  - 部分測光:
    中央部の約8.5%の範囲を測光
  - スポット測光:
    中央部の約2.4%の範囲を測光
  - 中央部重点平均測光:
    中央部に重点を置いて画面全体を平均的に測光

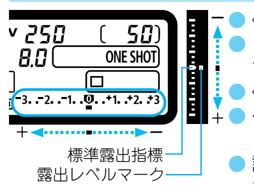
- スポット測光のときは、〈FE L〉ボタンでマルチスポット測光ができます。

ドライブモードの選択



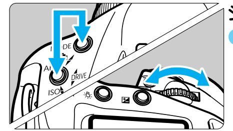
- 〈MODE〉と〈測光モード/FEB〉ボタンを同時に押しながら〈メイン電子ダイヤル〉を回します。
  - □ 1枚撮影
  - 連続撮影:最高約4コマ/秒
  - セルフタイマー10秒
  - セルフタイマー2秒

露出補正



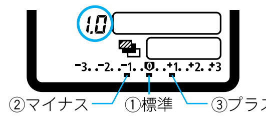
- 〈電源スイッチ〉スイッチを〈**ON**〉にします。
- ピントを合わせ、表示を確認します。
- 〈◎〉を回して補正量を設定します。
- 〈露出補正〉ボタンと〈メイン電子ダイヤル〉でも設定できます。
- 設定範囲は1/3段ステップ±3段です。
- 白い(黒い)被写体を撮るときは+(−)側に補正します。

露出を自動的に変える／AEB撮影

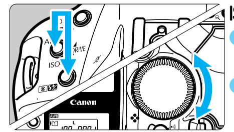


シャッター速度／絞り数値を変えて撮影

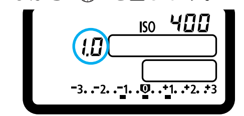
- 〈MODE〉と〈AF〉ボタンを同時に押しながら〈メイン電子ダイヤル〉を回します。



ISO感度を変えて撮影

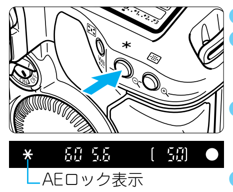


- AEBステップ量に対応できる感度を設定しておきます。(参照)
- 〈AF〉と〈測光モード/FEB〉ボタンを同時に押しながら〈◎〉を回します。



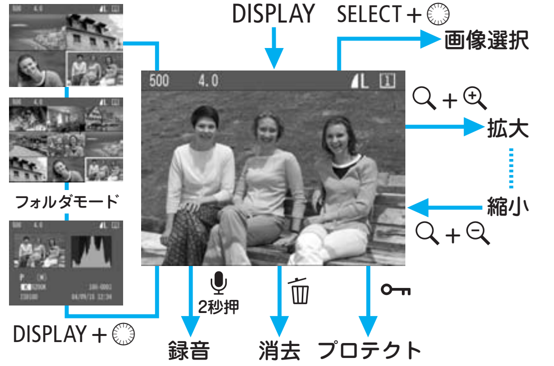
例えば±1段でISO200/400/800のAEB撮影をするときは、ISO400に設定しておきます。

✱露出を固定する／AEロック撮影



- ピントを合わせます。
- 露出を合わせたい被写体をファインダーの中央において、〈✱〉ボタンを押します。
- AEロックした露出値と新しい露出値が露出レベルにリアルタイムで表示されます。
- 構図を決めて撮影します。

再生操作



撮影情報表示

